



あべっ子



梅雨の季節です

今年の梅雨入りは5月29日（月）でした。その日の朝、放送朝会で梅雨の話をしたら、昼に近畿地方の梅雨入りが発表され、少し驚きました。平年より8日早く、5月中に梅雨入りするのは、10年に1度位らしいです。

その放送の時に、なぜこの時期の長雨を梅雨というのかという話をしました。本来、「つゆ」とは草木などにつく水滴（露）からきていました。梅雨という言葉は江戸時代に中国から伝わりましたが、普通に読むと「ばいう」です。ちなみに、梅雨前線は「ばいうぜんせん」と読みますね。ちょうどこの時期、梅の実が大きくなる時期なので、そこからきているという説が有力です。

安倍小学校にも梅の木があります。児童や職員にもあまり知られていないのですが、実は職員玄関のすぐ横にあります。今年も青い実をたくさんつけていました。来年は、収穫してみようかなあと思っています。そのほかにも、校舎と校舎の間の奥の方に琵琶や月桂樹（ローリエ）の木があったりします。自然の豊かさに、目を向ける余裕も必要だなあと感じる今日この頃です。

話は変わりますが、我々はよく「天気が良い」とか「天気が悪い」という言い方をします。でも、本来天気に良いも悪いもありません。「晴れ」や「雨」です。天気が良いというのは、我々にとって「都合が良い天気」ということです。確かに、雨が降ると通学するときに傘や長靴が必要になったり、濡れるので着替えが必要になったりして大変です。視界も悪くなるので、危険も増えます。しかし、その雨が降らないと、今度は水不足だ、節水だとまた大騒ぎです。この時期の雨がないと、田んぼの稲も育ちません。雨は雨でとても必要なものです。

ただ、大雨は災害につながる可能性があります。先日も、大雨警報が出たため緊急下校させなければならなくなりました。その時は、連絡内容が変更になるなど、保護者の皆様にもご迷惑をかけました。これを教訓に、安倍小学校では緊急時の対応を保護者の方と再確認することにしました。提出いただいた情報をもとに、これからも安全重視で対応していきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



梅の実



琵琶の実



月桂樹（乾燥中）



池の蓮の花

今月号から、地域の方にカラー印刷でお渡ししていた校長通信を、保護者の方と同じモノクロ印刷に変更させていただきます。経費を節減し、その分を児童の学校生活の充実に充てたいと思いますので、ご了承をお願いいたします。引き続き、hp上はカラーで掲載させていただきます。

(7月の学校行事・PTA 行事等についてのお知らせ)

- ・7月10日(月)ならシェイクアウト
- ・7月18日(火)給食終了
- ・7月20日(木)終業式
- ・7月21日(金)～26日(水)個人懇談
- ・7月14日(金)PTA三役会・企画委員会

夏休み 学習ボランティア募集!!



みんなと勉強するのは楽しかったよ。やさしく教えてくれてうれしかったよ。



「できた」「わかった」という、うれしそうな顔にやりがいを感じました。



ボランティアとしてご協力していただける方は、☎42-9800安倍小教頭井上まで連絡をお願いします。

<以前の学習会の様子>

はなまるタイム・イン・サマー<安倍小夏休み子ども自主学習会>

で、子どもたちの自主学習を手助けして下さる

学習ボランティアを募集しています。

安倍小学校では、これまで児童の自主的な学習態度を育てるため、夏休みに自主学習会を開き、多くの児童が参加してくれていました。コロナ禍でしばらく中断していましたが、今年度久しぶりに復活させる予定です。これには校区のボランティアが欠かせません。

今年度は、7月21日(金)～26日(水)の4日間、前半9時30分から10時15分、後半10時30分から11時15分の時間帯(各45分間)で開く計画です。この活動を手助けしていただける方がおられましたら、ぜひご協力をお願いいたします。ご都合のよい日、時間帯に、無理のない形でご参加いただければ幸いです。

安倍小学校区

「まなびの道コミュニティ事業」